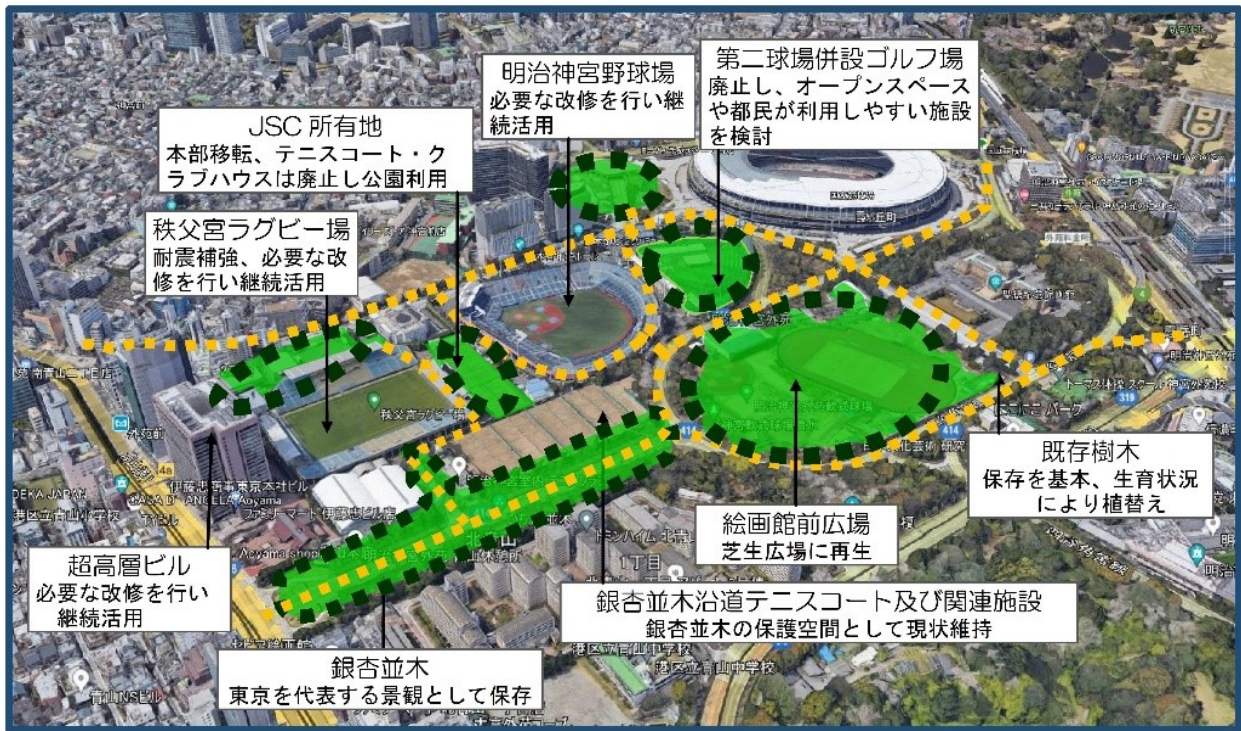


外苑の森の緑と、広い青空の景観を 新建築家技術者集団

私たちは、住む人、使う人の立場に立つ建築・都市計画の専門家の集まりです。
 私たちは、神宮外苑の森と景観を受け継ぐ、再生整備を提案します。
 私たちは、神宮外苑の森と景観を破壊する大規模再開発の見直しを求めます。



緑の拠点
(銀杏並木・公園・広場等)



歩行網
(歩道、緑道等)

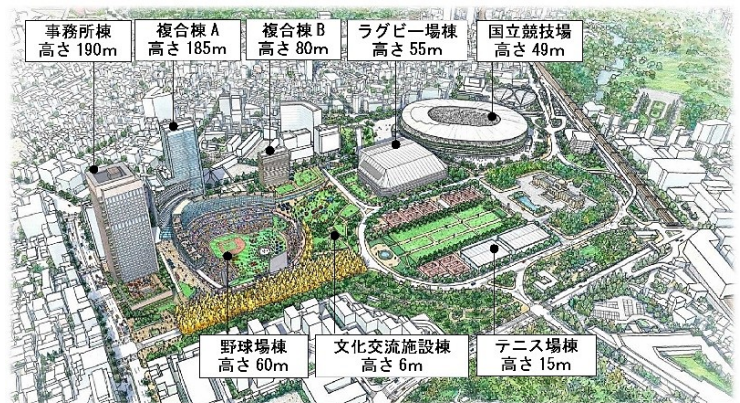
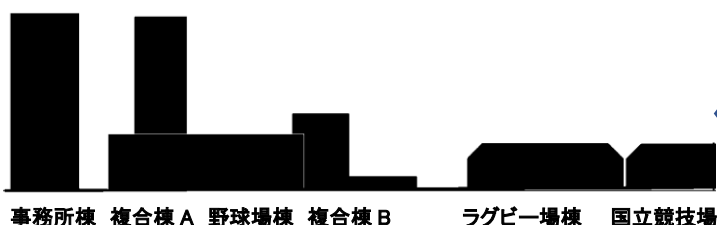
私たちが提案する施設の再生と緑のネットワーク図



緑と青空の景観を守る新建の提案



緑を壊し青空を狭める事業者の提案



**事業者が発表した
神宮外苑地区再開発イメージパース**
 計画案では建替えてボリュームを増したラグビー場・球場と超高層ビルが立ち並び、低層施設も増えて、建て詰まった空間になります。

新建の提案と事業者案の比較

項目	新建の提案	事業者案
基本的な考え方	神宮外苑創建時の近代的公園としての設計思想を受け継ぎ、多くの都民が健康づくりやスポーツに利用できる再生整備を提案します。	都市計画の規制緩和により、スポーツ施設を上回る商業業務大規模再開発であり、緑と青空の景観を壊します。
既存樹木の保全	100年育ててきた樹木を保存し、緑の景観を受け継ぎます。	1000本近い既存樹木を伐採・移植することになります。
絵画館前広場	創建当時の芝生広場に再生し、日常的に自由に使用できる都民の憩いの場とし、サブグラウンド、地域イベント、災害時の避難場所等、多様な活用を提案します。	有料のテニス施設が2/3を占め、都民が自由に利用できる範囲は狭まり、施設建設により広場の景観も壊されます。
銀杏並木	沿道の植樹帯や緑地によりイチョウ並木を保全し、東京を代表する景観を守ります。	野球場棟の隣接によりイチョウ並木の存続が危惧され都の環境影響評価審議会も継続して審議することになっています。
神宮球場	耐震補強や施設整備は完了しており、学生野球の聖地であり、100年の歴史ある建物として継続活用を提案します。	ホテル併設野球場で、銀杏並木への影響や、出入り導線の狭さが問題です。超高層ビルに囲まれますが、球場への風の影響が検証されていません。
ラグビー場及びJSC所有地	秩父宮ラグビー場は現在地で施設の耐震補強やリニューアルを行い、周辺敷地の公園化を提案します。	国立競技場以上の高さの建物が隣接し圧迫感を増します。ラグビー専用施設ではなくなり、収容人員も2/3に減少します。

創建時平面図



創建時の神宮外苑平面図

新建は、既存樹木を保全し、創建時の広々した空間を受け継ぐ再生を提案します。



事業者案の平面図

超高層や高層建築が建て詰まり、大量の既存樹木の伐採・移植を伴います。

新建の「見解と提案」はホームページに掲載しています。

https://nu-ae.com/tokyo/20220710_plan/
ぜひ、お読みください



新建築家技術者集団 東京支部

〒162-0811 新宿区水道町 2-8 長島ビル 2階

TEL 03-3260-9810 FAX 03-3260-9811

メール shinken-tokyo@group.email.ne.jp

ホームページ <https://nu-ae.com/tokyo/>